

# あいち認知症パートナー宣言

名称 中日信用金庫

私たちの企業・大学は、「認知症に理解の深いまちづくり」に  
「じぶんごと」として取り組みます。

中日信用金庫は、顔の見える営業活動を進めており、その中で顧客宅を個別訪問する特色を活かし、地元公的機関と連携し、「街の見守り隊」を組織しています。主な活動は、認知症サポーターの資格を取得した職員が、郵便物や洗濯物が不自然にたまっていないか等を確認し、地元公的機関に通報するなどにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう努めています。

※認知症サポーターは 35 名が資格取得（全職員の約 15%）し、本部・営業店に配備されています。

平成 27 年 8 月から、清須市内 4 店舗（新川・清州・西枇杷島・須ヶ口）で、清須市役所が導入した「清須市徘徊高齢者検索メール配信システム（認知症等で高齢者が行方不明になった場合に、協力事業者にメールが配信され検索するシステム）」へ登録し、認知症高齢者等が徘徊等により行方不明となった場合の早期発見を目指す取組みをしています。

また、高齢者や障がい者が安心して店舗を利用いただけるよう、店舗のバリアフリー化を進めるとともに、サービス介助士（障がい者をサポートする民間資格）の資格を取得した職員を配置しています。

これからも当金庫は、安心してご利用いただけるよう、店舗や設備などの「ハード面」、接遇スキル向上のための職員教育などの「ハート面」、サービス介助士・認知症サポーターの配置などの「ソフト面」のトライアングルにより、利便性の向上に努めていきます。

また、今後、認知症サポーターの増員を図る予定であります。